

東京都森林組合ニュース

そま **杉のみち**

JForest 東京都森林組合

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町平井2759
 TEL: 042-588-7963 FAX: 042-597-5263
 info@tokyo-sinrin.com http://www.tokyo-sinrin.com
 発行人: 木村康雄 発行所: 東京都森林組合 発行日: 令和3年4月

第
52
号



令和3(2021)年度 事業進発式

代表理事組合長 木村 康雄

挨拶要旨

- 令和3年度の事業進発式にあたり一言ご挨拶いたします。
- 昨年度は、新型コロナウイルスに振り回された一年でありました。しかし、未だ収束の兆しも見えない状況が続いています。
 従って、本来であれば、全職員が一同に会しての事業進発式とすべきであります。今年度も昨年に引き続き「新型コロナウイルス」の感



染拡大を予防する観点から、本所の職員にお集まりいただき実施しますが、他の事業所等の職員には、WEBでの対応としました。

- 本日より新たに2名の方が、私たちの仲間になりました。
 お互いに協力し、東京都森林組合が「ワン・チーム」となり業務に取り組んでいただきたいと思います。(新入職員の紹介は、4頁参照)
- 本日から改正「森林組合法」が施行されました。
 主な改正のポイントは3点あります。
 - ①組合間の多様な連携手法の導入
 森林組合の主要事業である販売事業等を分割して他の森林組合への承継を可能とする仕組みを導入し、組合経営の効率化を狙うもの。

②正組合員資格の拡大

推定相続人を正組合員への指定を可能とし、人数の制限を設けない仕組みを導入し、若年層の加入促進を図るもの。

③事業執行体制の強化

販売事業を行う森林組合は、販売事業又は法人の経営に関し実践的な能力を有する理事の配置を義務付け、更には理事の年齢・性別に著しい偏りが生じないような配慮が求められており、組合の態勢強化に繋げるもの。

○ 一方で「森林経営管理法」が一昨年の4月1日に施行され、今日に至っていますが、漸く「東京都森林経営管理制度協議会」が立ち上がり、本格的な稼働に向けて動き出すこととなり、今後、市町村単位でモデル地区を選定のうえ、山林所有者に対する意向調査を実施する予定であります。

○ 従って、「意欲と能力のある林業事業体」としての組合の真価が今後、問われることから、今まで以上に創意工夫して各業務に当たっていただきたいと思えます。

○ 一方、去る3月5日開催の理事会では、令和2年度の決算見通しの報告を行っておりますが、職員各位が各事業に取り組んだ結果、計画を上回る数字で決算の紐を結べる状況になっています。

○ 迎える令和3年度においても、今まで以上に安定した経営を維持するためにも、職員各位が、より一層精進し効率的に業務に取り組むことを期待しています。

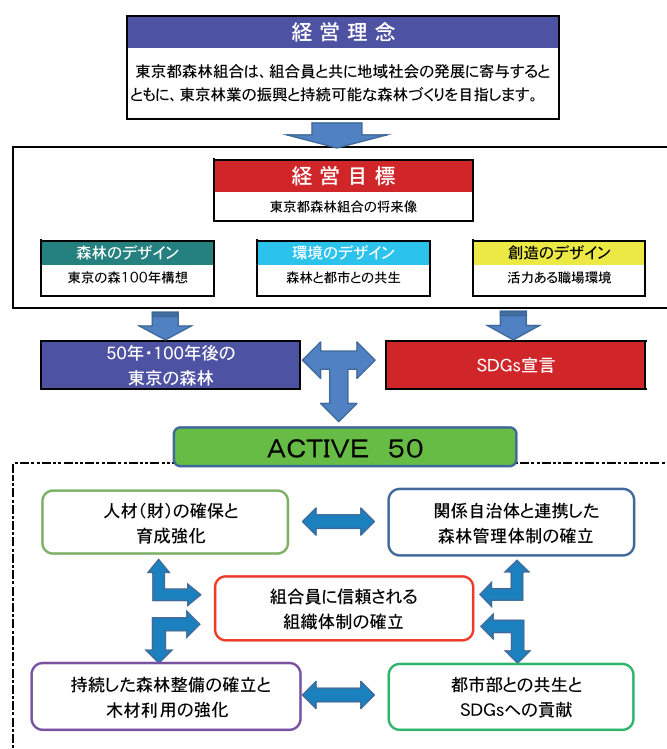
○ 特に、今年度は、中期経営計画の初年度に当たりますが、過日の理事会で経営計画策定の基本的な考え方を中間報告し、細部的事項について現在、プロジェクトでの検討中であります。

今回の中期経営計画の骨子は、

- ①全国の森林組合系統運動に呼応する。
- ②東京という地域特性を配意し、5年前に策定したグランドデザインをベースとする。
- ③50年、100年後を見据えた森林のあるべき姿を（ACTIVE）に具現化していく。

- ・目標達成に向けて行動（Action）する。
 - ・様々な課題や事象に挑戦（Challenge）する。
 - ・実現可能な目標（Target）を策定する。
 - ・これらを実現するための諸々の情報（Information）を収集・活用する。
 - ・組合員の所有森林の価値（Value）を高める施策を講じる。
 - ・職員の教育（Education）を充実する。
- そして、基本施策で掲げる50に亘る課題を達成するために、「ACTIVE 50」と命名
「ACTIVE 50」のコンセプトは次のとおりであります。

第四次中期経営計画のコンセプト



○ 更に、品質と生産性を高めるため一昨年より提言をしている、「5S活動」を継続して取り組み、効率的な業務を行えるよう再確認を実施していただきたい。

【5S活動とは】

「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「しつけ」

○ この五つのSを理解し、組合員の期待に応えられる「組合員満足度」を高めて、「意欲と能力のある林業事業体」を目指す指針として、令和3年度の「業務行動指針」を定め一丸となって行動します。

その行動指針は、

1. 常にKY（危険予知）を確実に励行し、
「安全第一」に努めよう。
2. 5S活動を通じ、
創意工夫と業務の効率化を率先し、
「事務の合理化」を進めよう。

この「行動指針」を基に我々役職員が一丸となり、組合員から信頼される森林組合となるようお互いに切磋琢磨し期待に応えていきたいと思っています。

- そして、今年1年、職員各位が、怪我も無く健康で過ごし、確実な業務への遂行が、組合の発展に繋がるものと確信しています。

新型コロナウイルス感染症対策 ～リスク管理委員会報告～

新型コロナウイルス感染予防対策として当組合ではリスク管理委員会を設置し、常に国や東京都の予防対策等の情報収集に努め、その都度感染予防対策の基本となる「うつさない・うつらない」をモットーに、手指の消毒・靴底の消毒・検温の実施、3密を避け、不要不急の外出をしない等自己防衛を行うとともに、「感染リスクが高まる「5つの場面」」の徹底を図ってまいりました。

新型コロナウイルスが発症し、早1年が経過し、その間昨年4月と本年1月の2度にわたる緊急事態宣言が発令されるなど、まだまだ収束する見込みも見えません。

そうした中、本年2月には感染しやすい可能性のある変異株が日本国内で流行し始め、東京都においても感染拡大が危惧されることから、4月12日から5月11日の間、23区及び多摩地域の一部が「まん延防止等重点措置」の実施すべき地域とされました。

このような状況を鑑み、当組合関係においては、これまでの対策を確実に実施するとともに、感染防止策を各部署・事業所で再徹底を図っています。

- 新型コロナウイルスの感染拡大が止みませんが、ワクチンの接種も4月中頃から高齢者から始まるとの報道もあるものの、最近では変異株が増加傾向にあり、引き続き、各職員においては、手洗い、足底消毒、毎日の検温等により感染予防の徹底を図ることとします。

- また、換気の悪い「密閉空間」を避けること、多くの人が集まる「密集場所」を避けること、近距離での「密接会話」を避けること等々の「三密」回避を是非とも励行していただきたい。

- そして、引き続きこの1年間、「うつさない・うつらない」をモットーに業務に取り組むと共に、新型コロナウイルスの一日も早い収束を願い、「令和3年度の業務開始」に際しての挨拶といたします。

感染リスクが高まる「5つの場面」



場面① 飲酒を伴う懇親会等



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食



場面③ マスクなしでの会話



場面④ 狭い空間での共同生活



場面⑤ 居場所の切り替わり

新人職員紹介

外川 浩（とがわ ひろし）

令和3年2月1日より総務管理部に配属となりました外川 浩と申します。

生まれは新潟県長岡市、雪深い所です。前職はビールメーカーに勤務、主に経理職として会計業務、外食事業、企業年金、監査業務に携わって参りました。

森林組合については、自然を身近に感じながら環境維持に貢献する仕事ができると考え、お仲間に入れて頂きました。林業に関しては現在勉強中です。是非、経験豊富な皆さんに多くのことを教えて頂ければと思います。

現在、コロナ禍で世界的に厳しい状況が続いていますが、森林組合としての使命を果たすべく、安定的な経営基盤の構築に向けて皆さんと共に努力していきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

長田 健汰（おさだ けんた）

令和3年4月1日より森づくり推進部森林施業グループに勤務することとなりました長田 健汰と申します。

高校生の時に映画「WOOD JOB」を観た影響で林業をしたいと考え、2年間林業の専門学校に通っていました。まだまだ未熟ですが、これからの仕事を通して諸先輩方の知識、技術を取り込んで1日でも早く皆様のお力になれるように一所懸命頑張っていきます。

至らない点が多いですが、これからよろしくお願い致します。



原 秀樹（はら ひでき）

令和3年4月5日より有期契約職員として森づくり推進部 事業企画グループに勤務することになりました原 秀樹と申します。

当組合では主に山林の土地境界確認業務を行う事となり、以前の測量業での経験を活かし組合員の皆様ならびに当組合への貢献が出来ればと考えております。

新たな組織の一員となり多少の不安とワクワク感の中、日々努力をし楽しみながら早く業務に慣れて行ければと思いますので何卒よろしくお願い申し上げます。



職員コンプライアンス研修会を開催

3月26日（金）当組合本所におきまして、令和2年度第2回コンプライアンス研修を実施いたしました。講師には、全国森林組合連合会 監査部 監査・指導課の小林達生（こばやし たつお）担当課長にお越しいただき、「個人情報保護について」の講義を行い、組合員の皆様や役職員の個人情報の取り扱い事項等を再確認しました。なお研修当日はコロナ対策として会場での密を避けるため、本所と奥多摩(事)・檜原(事)・檜原(加)・八王子(事)をWebでつないでの開催といたしました。



全森連 小林担当課長

林業用ハーベスタ起動開始!

令和3年吉日、(公財)東京都農林水産振興財団の「林業事業体のレベルアッププロジェクト」事業の補助を受け、待ちに待った林業用ハーベスタが東京都森林組合にやってきました。「ハーベスタ」とは、何かを収穫することを目的とした機械の総称であり、林業用ハーベスタにおいては立木の収穫に必要な伐採→枝払い→長さの測定→玉伐り→集積という一連の作業を一台で行える優れた機能を持った機械です。このハーベスタの要である、ハーベスタヘッドの部分にはフィンランド製のAFM Arbro400sという間伐作業向けの機種を採用しました。

その林業用ハーベスタが本年4月からいよいよ起動を開始しました。今後、伐採・搬出事業や集約

化事業での効率的な施業が可能となることから、様々な組合事業に貢献できるようスタッフ一同力を合わせ取り組んでまいります。



林業用ハーベスタ



植えつけ最前線2021

東京都では平成18年度よりスギ花粉発生源対策事業を開始し、これまで停滞していた森林の伐採・搬出、地拵え、植栽、下刈り等の施業が行われるようになり森林の循環が図られてきました。その後、スギ花粉発生源対策事業から森林循環促進事業に移行され現在も継続して行われています。事業開始当初に植栽した木は既に15年生となり、樹高も10m前後に生育し、根払い等の施業が行われています。一方、近年青梅市や檜原村で植栽した苗木は日本シカの食害により、壊滅的な被害を受けた箇所もあります。こうした状況から、シカの食害地に柵の設置と補植を行う補助等を受け施業を行っています。

当組合では、以前「柚のみち」48号(2020.4月発行)においてご紹介しましたが、ドローンの活用によるシカ柵・苗木運搬、また、コンテナ苗の植栽、花粉の少ないスギに加え、花粉の少ないヒノキも



シカ柵設置状況

植栽メニューに加わり育林を行っています。

お近くで、シカ柵を見かけましたらそっと中を覗いてください。小さいながらもヒョコッと顔を出し生育している苗木が見えると思います。

もり 森林からの便り 2

「緑の雇用」修了した研修生の声

映画「Wood Job」で女優長澤まさみさんが演じる女性が、パンフレットの表紙を飾るなど、どこかで聞いたことや見たことがある「緑の雇用」制度。当組合では、本制度を活用し本年度も新人職員が5月より研修を受ける予定です。

ここでは、昨年までに3年間にわたる研修を無事終了した職員2名の声を、現場よりお届けしたいと思います。

〈3年間の研修で印象に残っている出来事は？〉

濱元聖 (H29.5 ~ R2.2)

研修生全員で巨大な一本の木を、伐倒から玉切りまでやったことです。

白鳥瑞 (H30.5 ~ R3.2)

危険木伐採で、状況に応じた道具の選択について、研修生皆で意見を出し合い対応したことです。

〈3年間の研修で苦勞したこと〉

濱元

手工具の整備。普段道具を研ぐ機会が少なく、慣れていない分苦勞しました。

白鳥

造林保育作業での刈払い機などの安全な取り扱いが難しく、身につくまで時間を要しました。



左 濱元・右 白鳥

〈今後現場で生かしたいこと、技術など〉

濱元

研修を通して他の事業体の同期の仲間が出来たのをきっかけに、引き続き情報を共有し、組織の活性化・自身のスキルアップに努めていきたいです。

白鳥

搬出作業時の切った木の伐根が高いと、将来の下刈作業で苦勞することが実作業で理解できたので、今後の作業で将来を見据えた森づくりにつなげたいと思っています。

現場で見かけることがありましたら、応援のほどよろしくお願いいたします。

もり 森林からの贈りもの 1

ベンチ・テーブル&木製階段in陣馬山

登山やトレイルランニングでも人気の高い陣馬山。東京都多摩環境事務所の工事案件において山頂のベンチ・テーブルセット用材、デッキ材、トイレ建屋の外装材と和田峠まで続く登山道には木製階段の材料を当組合が納品し、素晴らしい製品が完成いたしました。昨年度は高尾山や小仏峠付近においても登山道整備等の材料納品をしており、今後も東京の山々の整備に多摩産材を活用する取組みを継続いたします。

これから新緑の深まる季節が到来します。お近



陣馬山山頂のベンチ・テーブル

くにお出かけの際はぜひ整備された登山道や新しいベンチをご利用頂き、自然と調和した木の温かみを感じてみてはいかがでしょうか。



登山道の木製階段

もり 森林からの贈りもの②

白丸調整池ダム巡視路を安全に! 美しく★

昨年度は新宿区、福生市、利島村に当組合で納品実績のある横木タイプの木製横断・転落防止柵（アーバンウッドレール）を納品するとともに、奥多摩町所在の白丸調整池ダム（東京都交通局所管）の巡視路には初めて縦格子タイプの製品を納品いたしました。全長は95mで高低差がある階段部は傾斜もあり、木部加工に時間を要しましたが、きれいに仕上がり設置された巡視路を見て、その苦労も吹き飛びました。これからも木の良さを味わいながら安全で気持ちよく歩いていただける巡視路になることを願っています。

今後も景観に調和し、自然環境に優しい製品をお届けしてまいります。



白丸調整池ダムのアーバンウッドレール

社会科学習に協力「林業について」 府中第一小学校からお礼のメッセージ

1月下旬、府中第一小学校から5年生の社会科学習について以下の内容の協力依頼がありました。

- ①林業をはじめたきっかけは何ですか。（なぜ林業に従事しようと思ったのですか）
- ②林業を行う上で大切にしていること、工夫していることはどんなことですか。
- ③林業をしていて大変なこと、苦労するのはどんなことですか。
- ④林業をしていてうれしかったことはどんなことですか。

こうした質問に対し、森づくり推進部林業施業グループの林田耕平副考査役が、林業に従事するきっかけや安全作業の大切さ、これまでの経験等を反映した仕事の取組み、夏の猛暑・冬の厳しい寒さの中での作業、植栽した木が大きくなり造林作業により森林整備が図られた満足感など紹介し回答いたしました。



林田副考査役

後日、生徒からお礼の文章とともに今回の学習で自分も林業に興味をもった、林業の大変さがわかった等の嬉しいメッセージをいただきました。当組合では今後もこのような取組に積極的に協力してまいります。



お礼のメッセージ



原木市場だより 多摩木材センター協同組合(令和3年4月)

令和2年度の市売りも、滞りなく目標どおり24回開催することができました。ひとえに、森林組合をはじめ素材生産業者や森林所有者の皆様のご尽力の賜物です。心より感謝申し上げます。引き続き、今年度もよろしくお願いいたします。

(直近市売りの実績)

	1月12日	1月25日	2月10日	2月25日	3月10日	3月25日
売上金額 (千円)	9,206	8,482	10,648	9,736	8,550	8,839
取扱量 (m ³)	700	742	797	859	812	826
平均単価 (円/m ³)	13,149	11,437	13,353	11,327	10,535	10,707

(直近の市売りのスギ・ヒノキの平均単価と取扱量)

	1月12日	1月25日	2月10日	2月25日	3月10日	3月25日
スギ (円/m ³)	10,675 298m ³	10,836 384m ³	10,217 392m ³	9,793 413m ³	9,380 512m ³	9,521 480m ³
ヒノキ (円/m ³)	16,291 331m ³	13,008 290m ³	19,657 289m ³	14,828 289m ³	13,271 212m ³	14,180 245m ³

(令和2年度市売りの認証材取扱量及び花粉主伐材の取扱量 単位：m³)

全体	多摩産材	森林認証	花粉主伐材
17,612	15,609	11,214	12,792

(令和2年度樹種別取扱量 単位：m³)

スギ	ヒノキ	サワラ	マツ
9,343	5,886	457	25
カラマツ	モミ	ケヤキ	14cm未満
44	98	66	1,603

組合員の皆さまへ

【各種変更手続きについて】

組合員の皆さまの中で、組合への各種の届け出に変更が生じているケースが見受けられ、組合からの重要なお知らせが届かなくなり、大切な所有山林の管理等に支障をきたす恐れがあります。

つきましては、次のような事例の場合、組合までご連絡をお願いいたします。

事例1：組合員[名義人]が死亡し、相続が発生している場合

事例2：組合への届出住所が転居により変更している場合

事例3：売買等により、所有山林の面積が増減している場合

【森林保険への加入推進について】

近年の自然災害の増加傾向を受け、台風や山火事等の災害による森林被害に対し、貴重な財産であります森林を少ない費用で大きな損害に備えましょう。

森林保険は、森林所有者の声により誕生した公的な保険制度で、森林の災害に備える唯一のセーフティネットです。

加入の方法、災害発生から保険料の支払いまでの流れ等、詳しい内容については、組合までお気軽にご相談ください。

問い合わせ先：総務管理部

☎042-588-7963

5月～7月の組合関係行事（予定）

日付	行事	場所
5月12日(水)	第1回理事会	東京都森林組合本所
5月17日(月)	役員改選に伴う 区域代表者会議	東京都森林組合本所
5月31日(月)	令和2年度決算監事監査	東京都森林組合本所
6月 3日(木)	第2回理事会	東京都森林組合本所
6月28日(月)	第20回通常総代会	東京都森林組合本所
6月28日(月)	第3回理事会	東京都森林組合本所

※新型コロナウイルス感染状況により上記日程が変更となることがあります。

編集後記

とうとうコロナ禍で過ごす2度目の春となりました。華やかに咲き誇り、美しく舞った桜の花もふたシーズンに渡る自粛の中で心なしか寂しそうに見えました。長い間にわたり日々大変な闘いに挑んでいる医療従事者の皆様には感謝するばかりです。皆様におかれましても変異種が流行りつつありますのでこれまでと同様に基本的な手洗い等の対策を行い健康な毎日を送ってください。

一刻も早く世界中の方々の心に本当の春が訪れ美しい花が咲きますように…。(T.K)